

10:41 受
応急措置の概要 (原子炉施設)~~様式0-1(1/2)~~

(第19359報)

平成31年3月5日10時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。 ・地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果 [採取日 3月4日] 今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。 引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。 【公表区分: D続】 ※添付の有・無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年3月5日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水バイパス(調査孔)、海側観測孔 分析結果(2019年3月4日分)

	地下水バイパス 調査孔			海側観測孔							
	a	b	c	①	②	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
採取時刻		8:22	7:57	8:52			9:12		9:29		
全ベータ(Bq/L)		29	ND(22)	46			37*1		ND(22)		
トリチウム(Bq/L)		分析中	分析中	分析中			分析中		分析中		

半減期：トリチウム：約12年

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

*1 過去最高値

10:41 受

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19360報)

平成31年3月5日 10時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19357報でお知らせしたとおり、2号機原子炉格納容器ガス管理設備については、当該設備の放熱器の保全計画に基づく交換のため、本日9時52分より特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し作業を開始しました。</p> <p>当該作業の終了については、別途お知らせします。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:02受

1/10

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19361報)

平成31年3月5日/4時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [3月5日11時00分現在] ・サブドレン等核種分析結果 [採取日 3月4日] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 3月4日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 2月15日~21日、3月4日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 2月28日、3月1日、2日、4日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 2月25日、3月4日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/10

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年3月5日 11:00現在

(重要事項)
各計測器については、試験や予備の異常検出の記録を受けて、通常の使用履歴条件を
満たしているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。
プラントの状態を把握するために、このように計測器の不確かさも考慮したうえで、複数の
計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 1.3 m ³ /h (3/5 11:00 現在)	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (3/5 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (3/5 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.8 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.6 °C (3/5 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 20.5 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 20.8 °C (3/5 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 19.1 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.7 °C (3/5 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 15.0 °C HVH-12A SUPPLY-AIR (TE-1625F): 14.6 °C (3/5 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 21.4 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 21.0 °C (3/5 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 19.0 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.3 °C (3/5 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.38 kPa g (3/5 11:00 現在)	1.28 kPa g (3/5 11:00 現在)	0.35 kPa g (3/5 11:00 現在)	
空素吸入流量 ※3	RPV (RVH): 13.96 Nm ³ /h (JP-A): 14.89 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/5 11:00 現在) ※4	RPV: 10.40 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/5 11:00 現在) ※4	RPV: 17.16 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/5 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.2 m ³ /h (3/5 11:00 現在)	- Nm ³ /h (3/5 11:00 現在)	18.11 Nm ³ /h (3/5 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (3/5 11:00 現在)	A系: - vol% B系: - vol% (3/5 11:00 現在)	A系: 0.04 vol% B系: 0.01 vol% (3/5 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.24E-03 排出限界値 3.70E-04 B系: 指示値 1.10E-03 排出限界値 3.30E-04 (3/5 11:00 現在)	A系: 指示値 - 排出限界値 - B系: 指示値 - 排出限界値 - (3/5 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 排出限界値 2.3E-01 B系: 指示値 ND 排出限界値 2.3E-01 (3/5 11:00 現在)	Bq/cm ³
使用済燃料プール 水温度	- °C (3/5 11:00 現在) ※5	- °C (3/5 11:00 現在)	17.3 °C (3/5 11:00 現在)	14.2 °C (3/5 11:00 現在)
FPC 7F7-J 冷却 水位	- m (3/5 11:00 現在) ※5	6.48 m (3/5 11:00 現在)	5.33 m (3/5 11:00 現在)	37.3 X100mm (3/5 11:00 現在)

(計測機に関する情報)
※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)
※2: 原子炉格納容器内ガス管理システムの水素濃度を記載する。
※3: 指示値が排出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器排気流量を記載する。
※4: 指示値が排出限界値以上の場合、圧力で満員修正した値を記載する。
※5: 監視停止

※5: 作業に伴いデータ欠測

3/10

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 3/5)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2019年3月4日 7時15分	2019年3月4日 7時20分	2019年3月4日 7時30分	2019年3月4日 7時35分	対象外	対象外	対象外
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND(6.4)	ND(11)	ND(4.8)	ND(4.6)	-	-	-
Cs-134 (約2年)	8.0	66	ND(4.2)	ND(4.7)	-	-	-
Cs-137 (約30年)	140	860	ND(4.4)	ND(4.8)	-	-	-

※ NDは検出限界値未満を表し、() 内に検出限界値を示す。

4/10

2019年3月5日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (2/17 to 3/4) and I-131 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

CS-134 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (2/17 to 3/4) and CS-134 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

CS-137 (Bq/L)

Table with columns for measurement date (2/17 to 3/4) and CS-137 concentration (Bq/L) for various locations (1-9).

- 測定箇所: ①4号T/8建屋南東, ②プロセス主建屋北東, ③プロセス主建屋南東, ④プロセス主建屋南西, ⑤韓国固体廃棄物減容処理建屋南, ⑥サイトハンガ建屋南西, ⑦焼却工作建屋 西側, ⑧韓国固体廃棄物減容処理建屋北, ⑨サイトハンガ建屋南東

※I-131はサンプリング測定を省略していないことを示す。
※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※印は検出限界未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

5/10

2019年3月5日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(1/2)

単位: Bq/L

採取日	A排水路													
	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日
採取時刻	8:03	7:25	7:40	7:50	7:48	7:20	7:45	8:08	7:30	7:45	7:54	7:53	7:25	7:50
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	1.5	0
流量(m ³ /秒)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003
Cs-134(約2年)	0.70	ND(0.75)	ND(0.65)	ND(0.41)	ND(0.64)	ND(0.85)	ND(0.63)	ND(0.70)	ND(0.60)	ND(0.55)	ND(0.55)	ND(0.74)	ND(0.60)	ND(0.65)
Cs-137(約30年)	4.4	3.6	3.2	3.9	4.1	3.8	4.3	1.1	1.3	ND(0.73)	1.3	1.1	0.93	1.1
全β	10	11	8.7	8.6	9.6	8.9	9.7	ND(4.0)	ND(3.1)	ND(3.4)	ND(3.1)	ND(3.2)	ND(3.4)	ND(3.3)
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-	-	-	-	-	-	14	-

単位: Bq/L

採取日	K排水路											BC排水路				
	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日	2月15日	2月16日	2月17日	2月18日	2月19日	2月20日	2月21日		
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00		
降雨量(mm/日)	0	0	0	0	0	1.5	0	0	0	0	0	0	1.5	0		
流量(m ³ /秒)	0.006	0.007	0.007	0.007	0.006	0.006	0.006	0.014	0.018	0.012	0.016	0.015	0.020	0.017		
Cs-134(約2年)	ND(0.82)	ND(0.50)	ND(0.92)	ND(0.73)	ND(0.93)	ND(1.2)	ND(0.65)	ND(0.61)	ND(0.68)	ND(0.45)	ND(0.63)	ND(0.66)	ND(0.61)	ND(0.59)		
Cs-137(約30年)	2.7	2.7	3.0	2.5	2.9	4.0	4.2	ND(0.90)	ND(0.90)	ND(0.68)	ND(0.76)	ND(0.82)	ND(0.84)	ND(0.80)		
全β	ND(4.0)	4.7	4.8	4.5	4.8	4.6	4.5	ND(3.5)	ND(3.3)	ND(3.3)	ND(3.4)	ND(3.4)	ND(3.6)	ND(3.5)		
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	110	-	-	-	-	-	-	ND(6.6)	-		

* 本枠内が今回公表データ。他は2月22日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

6/10

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果(2/2)

単位: Bq/L

	A排水路				物揚場排水路			
	3月1日	3月2日	3月3日	3月4日	3月1日	3月2日	3月3日	3月4日
採取日	8:03	7:50	7:35	8:08	8:08	7:54	7:40	8:15
採取時刻	0	0	0.5	21	0	0	0.5	21
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.71)	ND(0.70)	ND(0.54)	ND(0.65)	ND(0.73)	ND(0.83)	ND(0.96)	5.0
Cs-134(約2年)	3.0	3.4	4.2	9.1	1.4	1.9	1.1	61
Cs-137(約30年)	6.0	11	12	19	ND(4.0)	ND(3.9)	ND(3.5)	63
全β	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路				BC排水路			
	3月1日	3月2日	3月3日	3月4日	3月1日	3月2日	3月3日	3月4日
採取日	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
採取時刻	0	0	0.5	21	0	0	0.5	21
降雨量(mm/日)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
流量(m ³ /秒)	ND(0.62)	ND(0.71)	ND(0.66)	ND(0.97)	ND(0.57)	ND(0.67)	ND(0.73)	ND(0.65)
Cs-134(約2年)	4.3	3.3	3.4	4.6	ND(0.84)	ND(0.82)	ND(0.85)	ND(0.79)
Cs-137(約30年)	4.8	7.4	6.3	6.9	ND(4.0)	ND(3.8)	ND(3.4)	4.5
全β	-	-	-	-	-	-	-	-
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は3月4日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年3月5日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(塩)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻				2月28日	7:19					3月1日					
塩素(単位: ppm)										8:02					
Cs-134(約2年)				ND(0.34)						50					
Cs-137(約30年)				ND(0.38)											
その他															
γ															
全β					58					22					
H-3(約12年)				36,000						470					
Sr-90(約29年)															

分析中

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-1	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(塩)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(塩)	3号機改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	2月28日	7:49	8:34	2月28日	7:32	3月1日	8:30	2月28日	2月28日	2月28日	2月28日	2月28日	2月28日	
塩素(単位: ppm)							480							
Cs-134(約2年)	ND(0.30)	3.3		1.1	ND(0.38)	ND(0.41)	ND(0.35)	ND(0.38)	ND(0.31)	ND(2.7)	8.9	ND(0.90)		
Cs-137(約30年)	ND(0.38)	34		13	ND(0.48)	ND(0.48)	0.89	ND(0.49)	0.54	6.8	7.3	3.6		
その他														
γ														
全β	320	230	540	7,400	5,000	110	270	5,000	180	500	2,300	ND(14)	15	
H-3(約12年)	340	540	3,600	920	680	1,000	920	680	4,100	1,000	1,300	2,500	150	
Sr-90(約29年)														

* 本枠内が今回公表データ。他は3月1日、2日、3日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

8/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/4)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日
採取時刻	8:44	8:30	7:32	8:13	7:49				8:43					
塩素(単位: ppm)									50					
Cs-134(約2年)	4.4	ND(0.44)	ND(0.35)	ND(0.32)	ND(0.27)									
Cs-137(約30年)	33	0.53	ND(0.51)	ND(0.49)	ND(0.39)									
その他														
全β	140	ND(15)	ND(15)	42	ND(15)				17					
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中				分析中					
Sr-90(約29年)														

採取日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	34号掘 改修フェイル 汲み上げ水
	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日
採取時刻	7:25	8:11	8:26	8:33		7:36	7:56						
塩素(単位: ppm)						460							
Cs-134(約2年)	ND(0.35)	ND(2.8)	0.95		ND(0.45)	ND(0.30)							
Cs-137(約30年)	ND(0.40)	37	14		0.76	ND(0.42)							
その他													
全β	430	240	7,200	76,000	300	4,800							
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中							
Sr-90(約29年)													

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

9/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/4)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東浜線北側)	福島第一1号機取水口(遮水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(遮水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日		
採取時刻									6:46	6:50		
Cs-134 (約2年)									ND(0.34)	ND(0.31)	60	10
Cs-137 (約30年)									ND(0.52)	0.99	90	10
全β									18	ND(15)		
H-3 (約12年)									ND(1.7)	ND(2.0)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)									分析中	—	30	10

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日	2月25日		
採取時刻												
Cs-134 (約2年)		6:52	6:54	6:48	7:20	6:36	6:38	6:40	6:42	6:44	60	10
Cs-137 (約30年)		ND(0.26)	ND(0.38)	ND(0.36)	ND(0.55)	ND(0.75)	ND(0.77)	ND(0.66)	ND(0.61)	ND(0.80)	90	10
全β		1.7	1.1	ND(0.32)	1.0	ND(0.64)	ND(0.74)	ND(0.67)	ND(0.71)	ND(0.78)		
H-3 (約12年)		18	20	ND(15)	ND(15)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	ND(16)	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)		ND(2.0)	ND(2.0)	ND(2.0)	2.5	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	ND(0.87)	30	10
		—	分析中	—	分析中	—	—	—	—	—		

* 太枠内が今回公表データ。他は2月26日にお知らせ済み。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度 (別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

10/10

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(4/4)海水

単位: Bq/L

採取時刻	福島第一5.6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物掃場前	福島第一1~4号機取水口内北側(護岸防壁北側)	福島第一1号機取水口(護水壁前)	福島第一1~4号機取水口内南側(護水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内南側	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日		
採取時刻	8:00	7:45	7:58	7:26	7:50	7:32	7:00	6:52	6:56		
Cs-134(約2年)	ND(0.63)	ND(0.47)	ND(0.43)	0.58	ND(0.84)	0.41	ND(0.68)	ND(0.43)	ND(0.25)	60	10
Cs-137(約30年)	ND(0.68)	ND(0.50)	ND(0.48)	6.2	5.3	3.8	ND(0.58)	ND(0.42)	0.36	90	10
全β	13	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	14	ND(16)	ND(14)		
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	30	10

単位: Bq/L

採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一港湾内南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一港湾口北東側(T-0-1A)	福島第一南放水口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※告示濃度限度	WHO飲料水水质ガイドライン
採取日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日	3月4日		
採取時刻	6:58	7:00	6:54	7:20	6:32	6:34	6:36	6:38	6:40		
Cs-134(約2年)	ND(0.26)	ND(0.24)	ND(0.24)	ND(0.47)	ND(0.55)	ND(0.68)	ND(0.78)	ND(0.74)	ND(0.52)	60	10
Cs-137(約30年)	0.40	0.39	0.54	0.85	ND(0.68)	ND(0.69)	ND(0.68)	ND(0.89)	ND(0.72)	90	10
全β	19	ND(14)	16	ND(16)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)		
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

1/1

15:02受

様式0-1(1/2)
(第19362報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

平成 31年 3月 5日 14時 40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第19358報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクGに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時11分 ・排水終了 : 13時06分 ・排水量 : 434 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:39 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第19363報)

平成31年3月5日15時30分	
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿	
第25条報告	報告者名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 原子力防災管理者 磯貝 智彦 連絡先 0240-30-9301
原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。	
原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第19357報他でお知らせしたとおり、2号機原子炉格納容器ガス管理設備については、特定原子力施設に係る実施計画「Ⅲ 特定原子炉施設の保安」(以下、「実施計画」という)第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)を適用し作業を実施しておりましたが、作業が終了したことから13時24分に当該設備を起動しました。 その後、当該設備の動作確認において異常が無いこと、及び短半減期核種モニタの指示値に有意な変動がないことから、15時03分に実施計画第1編第32条第1項(保全作業を実施する場合)の適用を解除しました。 なお、当該設備の停止期間における関連監視パラメータについては、異常ありませんでした。 【公表区分: E】
	※添付の有・無 <input checked="" type="radio"/> 無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。